

寄附講座設置に関する協定書に記載の事業内容等

1 概要

- 目的 広い領域で高い診療能力を有している病院総合医を養成する。
- 内容 医学生への地域医療に関する教育、研修医等に対する指導や支援及び地域医療に関する研究を行い、病院総合医の養成及び研究成果の普及啓発を行う。
- 設置年月日 平成 21 年 10 月 1 日（名古屋大学、名古屋市立大学）平成 28 年 11 月 1 日（愛知医科大学、藤田医科大学）
- 継続期間 平成 3 1 年度（2 0 1 9 年度）より 5 年間

2 事業内容

- | |
|--|
| <p>(1) 地域枠学生を核とした医学生（1 年生～6 年生）に対する教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合医、地域医療の必要性を理解するとともに、総合医としての基本的臨床能力（医学的知識）を習得する。
（地域医療関連特別講義、基礎・社会医学セミナー、地域医療・プライマリ・ケア講義、地域病院実習、診療参加型臨床実習など） |
| <p>(2) 研修医、若手医師への指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域中核病院で研修する研修医の指導を行うとともに、総合診療能力の取得を目的に地域で研修する若手医師のための教育セミナーを開催する。 ・ 研修医の日常の研修・診療に役立てるために、特に研修医にとって遭遇する頻度が高い分野を中心に、初期臨床研修に必要な知識・スキルを学ぶための講演会を開催する。 |
| <p>(3) 指導医への指導・助言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に根ざした医療人及び病院総合医を育成するための指導医養成講習会を開催する。 ・ 「卒後臨床研修カリキュラム・プランニング」や「臨床研修指導のあり方」などのセッションを通して、卒後臨床研修におけるカリキュラムの立案能力並びに望ましい指導方法を習得する。 |
| <p>(4) 研究及び研究成果に関する普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学会への活動報告や、他大学学生等への講演・講義などを行う。 ・ 地域医療に関する調査などを行い、地域の医療や保健ニーズを把握する。（地域医療の確保対策、医療人材育成に関する研究については 4 大学の連携のもと名古屋大学にて実施） ・ 調査により判明した課題について、関係機関と協力して実効性のある対策を検討する。 |
| <p>(5) 地域枠医師（学生）に対する指導・相談、キャリア形成支援 【平成 2 6 年度～】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域枠学生に対して臨床研修病院の選定にあたっての相談、卒業後の赴任先病院の選定、キャリア形成など、「愛知県地域枠医師キャリア形成プログラム」を適切に適用できるよう関係機関と連携した支援など、地域枠医師（学生）に対する指導・相談窓口業務を行う。 |
| <p>(6) 地域枠医師の派遣調整に係る協力【平成 3 1 年度（2019 年度）～】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域枠医師の指定医療機関への派遣調整に関して関係機関と協力して円滑に進める。 |